

事業所名		四街道市児童デイサービスセンターくれよん				支援プログラム		令和8年度	
法人（事業所）理念		心身の発達に心配のある子どもが通所し、日常生活における基本的な動作の習得や集団生活への適応力の向上を図り、安定した生活が送れるよう心身の発達を支援します。また、保護者と子どもの成長発達を共有し、一人ひとりの特性や個性を尊重した支援を行います。							
支援方針		多職種が連携したチームアプローチを実施し、子どものニーズを多方面から総合的にとらえ支援します。							
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 まで				送迎実施の有無		あり なし	
		R							
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得の支援を行います。 食事、排泄、着脱、身の回りを清潔にすることなど、基本的な生活習慣を身につけられるようにスモールステップで支援を行います。							
	運動・感覚	運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等の体の発達を促し、様々な活動に積極的に取り組めるよう支援を行います。 個々の発達の段階や興味関心を生かし、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持の支援や感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）をふまえた感覚の偏りに対する環境調整の支援を行います。 理学療法士により姿勢・運動面について、相談・助言と運動遊びを実施します。 音楽療法士による聴く・歌う・楽器を鳴らすなどの活動を通して、いろいろな感覚やコミュニケーション力を育てる支援を行います。							
	認知・行動	一人一人の認知の特性について理解して対応することで、家庭や集団生活において状況に応じた行動ができるよう支援を行います。 大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図り、それらを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援を行います。 生活や学習の課題に向き合う姿勢や集中力を養う支援を行います。							
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、言語の形成と活用、状況に応じたコミュニケーションの支援を行います。 言葉だけではなく表情・ジェスチャーやサイン、絵カード等を用いて意思のやりとりを行えるよう個々に合わせた支援を行います。 言語聴覚士による言語全般について相談・援助を実施します。							
	人間関係 社会性	安定したアタッチメント（愛着）の形成、環境や人に対する安心感、遊びを通じた社会性の発達、自己の理解や自己肯定感、行動のコントロール等の力を育み、仲間づくりや集団への参加の支援を行います。 ごっこ遊びやルールのある遊び・活動を通して社会性の発達や仲間意識に繋がるよう支援を行います。また、困難な状況に際して周囲に助けを求められるよう支援を行います。							
家族支援		・親子参加型療育を実施し、子どもの変化を保護者と一緒に共感や確認 ・家族からの相談援助・保護者交流の場の提供・看護師による保健だより ・個別面談・勉強会・消防隊員による救急講座・歯科口腔指導・栄養指導 ・兄弟預かりの実施				移行支援		・併用利用している子どもの発達状況や支援内容について、併用先との情報共有を行う。 ・移行先（保育園、幼稚園、学校）との子どもの発達状況や支援内容についての引継ぎを行う。	
地域支援・地域連携		・関係機関との情報共有、相互見学 ・生活介護事業所のボランティア作業の依頼 ・地域ボランティアサークルによるおもちゃ図書館、紙芝居 ・子育ての困りごとに関する相談援助				職員の質の向上		・市内保育所実習・参観、幼稚園参観、 ・関係機関主催研修への参加（教育委員会、健康増進課など） ・外部講演会、研修会への参加 ・内部研修（虐待防止・身体拘束に関する研修、感染症に関する研修、災害に関する研修、安全計画に関する研修など）	
主な行事等		・身体重測定・誕生会・音楽おたのしみ会・看護師、保育士による勉強会・休日参観 ・避難訓練							